

観光社会資本の事例

テーマ	青い空、澄んだ海、白い砂浜、前浜海岸
【施設の状況写真】	
<div data-bbox="236 443 794 869"></div> <div data-bbox="836 436 1410 869"></div> <div data-bbox="411 891 1281 987" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"><p>澄んだ海と約800mの美しい砂浜が続く前浜海岸には多くの海水浴客が訪れる。</p></div>	
【施設の利用写真】	
<div data-bbox="236 1064 991 1630"></div> <div data-bbox="1023 1178 1441 1514" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><p>緩傾斜ブロックにより砂浜へのアクセスが容易となり、地元のイベントにも使われている。</p></div>	
【観光資源としての利用状況】	
<p>南知多町の離島である篠島は知多半島南端と渥美半島西端を結ぶ線を中心に位置し、大小十数の島々があり、「東海の松島」といわれる風光明媚な島である。古くから漁業が盛んであり、新鮮な海の幸は観光資源となっている。前浜海岸は篠島の海水浴場として利用されるだけでなく、魚のつかみ取り大会や地引網漁体験などのイベントも行われている。</p>	

テーマ	青い空、澄んだ海、白い砂浜、前浜海岸
【社会資本の基礎データ】 ○名称 前浜海岸 ○所在地 愛知県知多郡南知多町大字篠島 ○事業名 海岸環境整備事業 ○事業主体 愛知県 ○事業期間 平成3年～平成16年	
【社会資本の役割・効果】 【高潮及び侵食防止効果、親水性の向上】 前浜海岸は天然の砂浜海岸であり、古くから海水浴場として利用されてきた。近年、海岸侵食が顕著であり、荒天時には越波が著しいところであった。海岸堤防は昭和34年の伊勢湾台風の災害復興で整備されたものであり、老朽化していた。また、その構造は傾斜護岸であり、砂浜へは数箇所に設置された階段からしか下りられなかった。 そこで、堤防、人工リーフ、養浜の一体的な整備により、高潮災害と海岸侵食の防止を図った。また堤防を階段式の緩傾斜護岸とすることで砂浜へのアクセスを容易にした。	
【位置図】 	◎篠島→前浜海岸(徒歩10分程度) ◎篠島までのアクセス ・師崎港→篠島 ・河和港→日間賀島→篠島 ○師崎港までのアクセス (車の場合) ・南知多道路→豊岡I. C→(主)半田南知多公園線→師崎港 ・247号→師崎港 (電車+バスの場合) ・名鉄知多新線 内海駅→知多バス 師崎港 ○河和港までのアクセス (電車の場合) ・名鉄河和線 河和駅→(無料送迎バスまたは徒歩7分)河和港 (車の場合) ・南知多道路→美浜I. C→(一)小鈴谷 河和線→河和港 ・247号→河和港
【関連ホームページ】 観光協会 http://shinajima-aichi.com/	